

Better Health, Brighter Future



環境モ二夕一会議 資料

2015年10月17日

武田薬品工業株式会社 湘南研究所

湘南研究所の環境・安全への取り組み



1. 神奈川県との関係

- ・研究所建設時に「環境影響予測評価」を実施しました。
- ・生活環境保全条例に従い、毎年「化学物質管理目標の達成状況」を報告、「化学物質の安全性影響度評価」を実施しています。2014年度は化学物質の使用量削減の取り組みにより、環境リスクを低減できました。
- ・地球温暖化対策推進条例に基づく「事業対策温暖化対策計画」を立て、研究活動に伴い排出される温室効果ガスの削減に向けて省エネルギー施策に取り組みました。その結果、2015年度目標を1年前倒しで達成しています。

2. 藤沢・鎌倉両市との関係

「環境保全に関する協定書」および「環境保全協定に係る覚書」を締結(2011年)。

- ・排水・大気汚染等について、法令より厳しい管理目標を設定して管理しています。
- ・住民の皆様とのコミュニケーションを図るための連絡会(議)を設置しています。

3. 自主的取り組み

①環境モニター制度の実施

人数:町内会長様等からの推薦による各町内会1名(合計15名)

任期:原則4月から翌年3月までの1年間

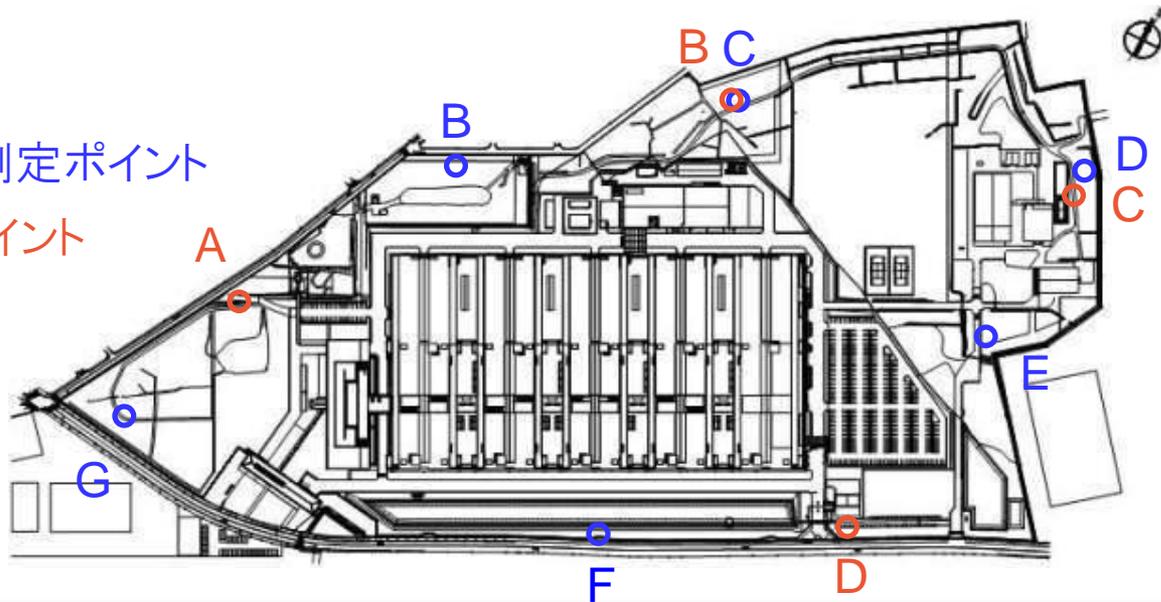
②大気・水質モニタリングデータの揭示

環境測定項目と測定スケジュール



月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
排水(1回/月)	■											
排気(2回/年)						■						■
騒音(4回/年)		■			■			■			■	
振動(4回/年)		■			■			■			■	
臭気(1回/年)					■							

騒音・振動測定ポイント
臭気測定ポイント



大気・水質モニタリングデータの揭示



大気・水質に係る常時モニタリングのデータを正門守衛室にて揭示しています。



正門守衛室

大気測定 NO_x

ボイラー **18.5** ppm

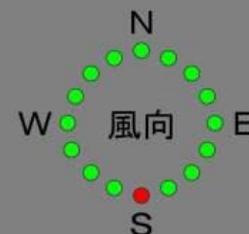
常用発電機 (CGS)

1号機 **7.2** ppm

2号機 **6.3** ppm

3号機 **7.7** ppm

4号機 **8.6** ppm



風速 **2.1** m/s

法令基準値 ボイラー : 45.7ppm 常用発電機 : 90.4ppm

排水測定

現在値

TOC **28.0** mg/L

温度 **29.0** °C

pH値 **7.2**

本日の放流量 **184** m³/d

法令基準値 温度 : 45°C未満 pH : 5~9

希少植物の保存活動



「環境影響予測評価」により、敷地内での自生が確認された希少植物種（ミゾコウジュ、ミヤベツノゴケ、ハマカキラン、コハナヤスリ、キンランなど）の保存活動（維持管理）を継続しています。



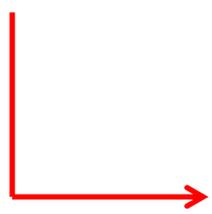
保護区域（敷地内10ヶ所）



ミゾコウジュ



ハマカキラン



看板



コハナヤスリ

コミュニティ活動



① ボランティア清掃

弊社と関係会社の従業員により、湘南研究所敷地外周について「ボランティア清掃」を行っています。参加人数は毎回約200名です。

	実施日 (2015年)	備考
第1回	5月28日 (木) 夕方	藤沢市ゴミゼロクリーンキャンペーン (5月31日)
第2回	8月5日 (水) 夕方	村岡地区夏季1日清掃デー (8月23日)
第3回	10月21日 (水) 朝	藤沢1日清掃デー (11月15日)
第4回	12月9日 (水) 朝	村岡地区冬期1日清掃デー (12月13日)



② 秋祭り

第4回「タケダ秋祭り」を2015年10月2日 (金)に湘南研究所グラウンドにて実施し、約4,900名の皆様にご来場いただきました。来場された皆様から「大変楽しかった」とのお声を多数頂きました。



コミュニティ活動



③ 藤沢市防災広場について

村岡東二丁目区画整理事業後の土地について、植栽・舗装後、2014年10月より、藤沢市に防災広場として無償貸与を開始いたしました。



④ 「桜と新緑を楽しむ散策」

2015年3月29日(日)1,800人を超える近隣の皆様が来場し、ほぼ満開になった桜広場のソメイヨシノや研究所南側に植えられた玉縄桜を鑑賞しながらの散策を楽しんで頂きました。





⑤ 「玉縄桜をひろめる会」への寄付

湘南研究所のエコ活動(ボランティア清掃等)によるタケエコポイントを寄付金として「玉縄桜をひろめる会」へ寄付させていただきました。



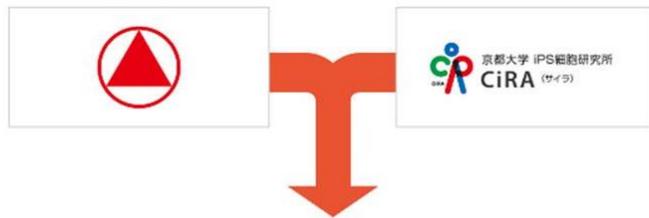
武田-サイラ(※)共同プログラムの設立について



※ 京都大学 iPS細胞研究所

共同プログラム

弊社ホームページより抜粋



武田-サイラ 共同プログラム

於 湘南研究所

リーダー：山中伸弥教授

CiRA所長、ノーベル賞受賞者

ゴール：iPS細胞技術の臨床応用

領域：心不全、糖尿病、神経疾患、がん免疫療法など

共同研究：

武田

- ・10年間で200億円の提供費用の提供
- ・10年間で120億円以上に相当する研究支援
- ・研究開発ノウハウの提供

CiRA

- ・研究プログラムの指揮
- ・iPS細胞技術と研究者の供出



京都大学iPS細胞研究所(所在地:京都市左京区、以下「CiRA」(サイラ))と武田薬品工業株式会社(本社:大阪市中央区、以下「武田薬品」)は、このため、心不全、糖尿病、神経疾患などにおけるiPS細胞技術の臨床応用に向けた共同研究の実施に関する契約を締結しましたのでお知らせします。T-CiRA(Takeda-CiRA Joint Program for iPS Cell Applications)と称する本提携により、iPS細胞技術を用いた創薬研究や細胞治療に関する複数の研究プロジェクトが実施されることとなります。iPS細胞の発見者で、ノーベル賞受賞者である山中伸弥CiRA所長が研究全体を指揮し、武田薬品は長期にわたる研究費用の提供と研究の運営に対する助言を行い、藤沢市に所在する湘南研究所内の研究設備を提供します。

iPS細胞技術は医療の未来に画期的な変革をもたらす可能性があり、その応用は創薬研究、細胞治療、薬物安全性評価など多岐にわたります。CiRAと武田薬品は10年間にわたり、CiRAが主導する研究プログラムを共同で実施することとなります。本提携は、莫大な時間と労力を要するiPS細胞技術の研究と臨床応用に大きく貢献するものと期待されています。



CiRA所長
山中伸弥

日本を代表する製薬企業の武田薬品工業株式会社と10年にわたる共同研究契約が締結できたことは、iPS細胞技術を用いた医療応用を実現する上で大きな力になります。武田薬品のご協力に心から感謝申し上げます。この提携を通して、多くの方々に関わる病気のみならず、稀少疾患など、さまざまな疾患の治療法開発に貢献してまいります。



武田薬品代表取締役社長CEO
Christophe Weber

このため、iPS細胞に特化した先駆的な中核研究機関として世界をリードするCiRAと提携できることを嬉しく思います。本提携を通じ、当社は、日本の再興戦略の一翼を担うiPS細胞技術の応用について、CiRAの研究を長期にわたり支援してまいります。武田薬品とCiRAの共同研究を通じ、新薬や細胞治療など、いち早く患者さんのニーズを満たす革新的な治療が届けられることを願っています。

- ◆ 武田-サイラ共同プログラムは、2015年9月よりスタートしており、最終的にはサイラの研究者約50名が湘南研究所で研究活動を行います。サイラの研究者にも武田のルールを遵守いただくことで、環境への負荷はこれまでと大きく変わることはないと考えています。



武田薬品工業株式会社 湘南研究所 2015年度 環境モニターアンケートの結果概要

2015年10月17日



1 騒音について

過去1年（2014年7月以降）に、弊社研究所および関連施設からの騒音で気になったことがありますか。

ある：0名 ない：15名

今回、騒音が気になったとの回答はありませんでしたが、一部の近隣の方から騒音（高周波、低周波）の苦情を受けており、行政と相談しながら対応を進めています。弊社は騒音苦情の原因を探るため、昨年度、環境試験会社に騒音測定を委託し、以下の解析結果を得ました。

- ① 近隣の該当地区における騒音レベルは、環境基準を下回っていました。
- ② 屋上に設置している機器の騒音に起因している可能性は否めませんが、明確な因果関係は確認されませんでした。

この解析結果を受けて、屋上防音壁の改良工事を順次実施し、効果の評価を継続しています。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2 臭気について



過去1年（2014年7月以降）に、弊社研究所および関連施設からの臭いで気になったことがありますか。

ある：0名 ない：15名

今後も、薬品等が漏洩して臭気が発生することがないように化学物質の取扱いに万全の注意を払います。



3-1 研究所周辺の環境について

過去1年（2014年7月以降）、研究所周辺の環境（含樹木・ごみ等）についてどの様に感じておられますか。

良くなった：2名 変わらない：13名 悪くなった：0名

ご意見	回答
敷地内の樹木の枝がフェンスのかなり内側で伐採されているため、以前は車道に覆いかぶさる様でしたが、小枝が伸びた春先も処理して下さるので、歩車道が広がった感じで、夜間も明るく、歩行者、ウォーキング者共々喜んでいきます。また、社員総出で周辺道路を（旧女子寮周辺や、防災倉庫敷地内や歩道までも）清掃して下さり感謝しています。	ご意見ありがとうございます。今後も樹木の手入れや施設周辺の美化に努めて参ります。社員によるボランティア清掃を継続するとともに、状況に応じて、業者による施設周辺の清掃などの追加手段を進めます。
施設内への立入り（お花見、イベント等）が行われ、また樹木等の手入れが進められて、近隣との協力姿勢が見受けられます。	今後も、4月の「桜を見る会」10月の「秋祭り」による敷地内開放、藤沢・鎌倉両市を窓口としたグラウンドの貸し出しを行っていきます。



3-2 研究所周辺の環境について

研究所や周辺に関して、過去1年間、ご近所で話題になったことがありますか。

ある：5名 ない：10名

ご意見	回答
藤沢市と共同して防災備蓄倉庫の設置などの防災対策をされています。	備蓄機能、地域の防災拠点機能、避難場所機能などの防災機能を備えた、藤沢市として第1号となる防災広場です。地域のみなさまの安全で安心な暮らしを守る場所として、活用いただければ幸いです。
周辺の道路の植栽がきれいで、ベンチもあって散歩するのに良いとの声を聞きました。	今後とも研究所周辺の美化をはじめ、安全で暮らしやすい地域づくりに貢献できるよう努めます。

3-2 研究所周辺の環境について



ご近所で話題になったことがありますか。

ご意見	回答
<p>明け方、煙突から煙が見える。 昼間は見えないのに・・・</p> <p>煙が上がっている時、何の煙だろうか？ と話題になることがある。</p>	<p>焼却炉は稼働しないことを行政に届け出ましたので、焼却炉は一度も稼働しておらず、焼却炉からの煙は出ていません。煙突から出ている白い煙は、ボイラーと常用発電機で都市ガスを燃焼する際に発生する水蒸気です。また非常用発電機の月1回15分の試運転時には重油を燃焼させますので黒い煙が発生します。</p>
<p>JRの駅ができるという話。</p>	<p>弊社としても新駅誘致を行政へお願いして参ります。村岡新駅周辺地元地権者会議に出席し、情報交換も行っています。</p> <p>※進捗状況については「村岡新駅周辺地区まちづくりニュース」をご参照下さい。（藤沢市HP）</p>

3-3 研究所周辺環境について



その他のご意見

ご意見	回答
車両及び通行人に対しての誘導がテキパキしていて安心感が増しました。	ご意見ありがとうございます。警備員の交通誘導や巡回は今後も続けて参ります。
昨年秋のことですが、夕刻、大船側駐車場より帰宅するマイカー（黒色系、トヨタウィッシュ・ホンダオデッセイクラス）の方が、一時停止ラインで止まらず、スーッと歩道から道路の出ようとされました。藤沢から帰る私の自転車（LEDライトを点けていましたが）にあわやぶつかりそうになったことがあります。（何か、考えごとをしていたような、気が付かない様子でした。）	申し訳ありません。社員がご迷惑をおかけしたことに對しまして、心よりお詫び申し上げます。 研究所内の車通勤者に注意喚起するとともに、今後も交通安全教育に継続して取り組んで参ります。

3-3 研究所周辺環境について



その他のご意見

ご意見	回答
植木の定期的な剪定をお願いします。	今後とも研究所周辺の美化に努めます。
施設内を巡回されてはいかがでしょうか。ゴミや植木の様子分かるのではと思います。また、防犯にもなるのではないかと感じます。	研究所敷地内に限らず、研究所周辺も定期的に巡回しており、何らかの異常が見つければ対応しております。